

倉敷市児島地区で「産業お雛さま展」が開かれているという記事を読み、質問に答えましょう。

児島で「産業お雛さま展」



児島地区を中心とした企業や学校が出品した人形などが並ぶ「産業お雛さま展」

倉敷市児島地区で開かれている観光スポットや公共施設などにお雛さまを飾って観光客らを迎えるイベント「児島雛めぐり」（6日まで）に合わせ、児島味野の児島市民

交流センターで「産業お雛さま展」が開かれている。セーラー服や作業衣をまとった澄まし顔の雛などが並び、地元の繊維産業をアピールしている。13日まで。（池葉須則夫）

学生服やジーンズ、縁、真田ひもなど9業種24社が参加。学生服メーカーはセーラー服と詰め襟、ブレザーやジャージ姿の男雛と女雛を出品。作業衣製造会社は、腕の部分に「安全第一」のワッペンを張り付けた防護衣やカラフルなつなぎの作業服を着せた雛を並べた。ボタンやファスナー、ネームタグといったアパレルパーツを目立つように縫い付けたり人形も目を引いている。

今展示会では、市内の短大や専門学校、高校計



セーラー服、作業衣似合う？

作業衣メーカーが出品したユニークな雛人形

地元繊維業アピール

5校の学生らが制作した「学校のお雛さま」と題する作品も初めて登場。倉敷市立短大は、カメやフクロウといった縁起物の人形をつないで長寿や健康などを願う布製の「つるしびな」を出品。倉敷工高はデニム廃材を活用しただるまを並べた。入場無料。同センターは「地元企業が持つ素材の特徴を生かした作品ばかり。児島ならではの雛を堪能してほしい」と来場を呼び掛けている。問い合わせは同センター（086-474-8560）。

1日付山陽新聞、倉敷・総社圏版

Q1 「産業お雛さま展」に出品されたお雛さまは、ユニークな衣装をまとっています。どんな衣装なのか、見出しと第1段落から二つ抜き出しましょう。

Q2 この展示には、9業種24社がお雛さまを出品しています。具体的にはどのような製品を扱う会社ですか。第2段落から抜き出しましょう。

Q3 この展示を通じ、アピールしていることは何ですか。

過去の問題は
こちらから▶▶



◇「さん太のワークシート」は自由にダウンロードして、学校や家庭での学習に活用してください。